

## 水のある風景

小学校のPTAハイキングで行った三重県の赤目四十八滝が素晴らしく、それ以来滝の大ファンに。大分でも滝巡りを楽しんでいます。

印象に残る瀑布(ばくふ)が多い中でも、水の落差と迫力を体感できる点では、宇佐市安心院町の東椎屋の滝が群を抜いていると思います。今年の安心院フェア葡萄酒(ワイン)まつりのポスターは、滝をワイングラスに見立てた秀逸なデザインでした。

ECサイトのCMで有名になった竹田市の黄牛(あめうし)の滝。周囲の風景と溶け合って、とても美しいです。豊後大野市緒方町の前尻の滝。自然の偉大さを感じる独特の形状に加えて、春のチューリップは圧倒的です。玖珠町・日田市天瀬町の慈恩(じおん)の滝は、雄大という言葉がピッタリ。少し県境を越えませんが、新千円札の肖像であり、森藩とも縁が深い北里柴三郎のふるさと熊本県小国町の鍋ヶ滝は、滝の裏側に回れて、迫力満点です。

滝以外でも、佐伯市宇目の藤河内溪谷や中津市山国町の猿飛千壺峡(さるとびせんつぼきょう)、由布市挾間町の由布川峡谷、宇佐市院内町の岳切溪谷は、水と時間が織りなす神秘的な力を実感させてくれます。これからの新緑シーズン、皆さんもマイナスイオンを浴びに出かけてみてはいかがでしょうか？ (日本銀行大分支店長)